

子育て支援策の歪曲とそのゆくえー

児童手当の「こども保険」化&「こども金庫」構想批判

岸田首相の提唱する「異次元の少子化対策」や「子ども予算倍増」の意味するものは何でしょうか。
また、発足した「こども家庭庁」に何を要望すべきでしょうか。
今こそ、子どものための政策について根本から語るときです。
みなさまのご参加をお待ちしております。



オンライン

●日時：2023年 **7月30日** (日) 14:00～16:00

●内容

報告 北 明美さん (福井県立大学名誉教授・当会会員)

どなたでも
参加できます。

【プロフィール】「フォーラム 労働・社会政策・ジェンダー」運営委員。児童手当制度を中心に、長い研究歴を持つ。最近の論文で関連するテーマを取り上げている。「『こども保険構想』小史とその批判的検討」、生活経済政策研究所『生活経済政策』No.311、2022年12月。特集「新しい資本主義をジェンダー化する？」所収。

★コメンテーター 広井 多鶴子さん (実践女子大学教授)

●申し込み：どなたでも参加できますが、必ず事前に申し込みをお願いします。
申込締切 = 7月23日 (日)

●事前申込は次の方法でお申し込みください。

●参加費：無料です。

▶事前申込：QRコードまたは次のURLからフォームを使ってお申し込みください。

<https://forms.gle/z7mvWANDHvd2PCh76>

また、次のメールアドレスからも申し込めます。 ssww@ssww.jp

▶お申し込みいただいた方には、「研究例会2」の開催の2日前までに参加のためのURLと資料をお送りします。届かない場合は、次のメールまでご連絡ください。

ssww@ssww.jp



女性労働問題研究会 (SSWW)

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル
事務局：(株)毎日学術フォーラム Tel 03-6267-4550 Fax 03-6267-4555
E-mail maf-ssww@mynavi.jp HP <http://ssww.jp/>